

一般財団法人 守谷育英会
2018年度 奨学生願書

※書類作成上の注意事項

- 1 黒インク又は黒のボールペンで記入のこと。
- 2 年号は西暦を使用し、日本語で記入すること。(自筆のこと)
- 3 記入は、楷書及びローマ字活字体を用いること。
- 4 数字は算用数字(1, 2, 3, 等)を用いること。
- 5 固有名詞はすべて正式な名称とし、一切省略しないこと。
- 6 所定用紙中のすべての欄に正確に記入し、該当事項がない場合は“なし”と明記すること。
- 7 未記入の箇所があるときは、選考の対象から除外される場合がある。

写 真
裏面に氏名記入のこと
6ヶ月以内に撮影した
上半身、正面、無帽、
びん 4.5cm×33 3.5cm
のものを貼付すること
しっかりと糊付けすること

氏 名 _____ 生年月日 年 月 日 性別 男・女
フリガナ _____ 年 齢 歳

漢字名 _____ 国 籍 _____ 出生地 _____

※枠内は留學生のみ記入

NAME (Please underline surname)

〈パスポート〉
番号

IN NATIVE SCRIPT

発行日

発行場所

IN ALPHABET

〈ビザ/在留資格〉

日本式の発音 (カタカナ)

issue No./許可番号

category/資格

発行日

発行場所

住所 〒 _____

[自宅・アパート・下宿・寮]

TEL: _____ 携帯: _____ *-携帯は:

家族住所 〒 _____
(FAMILY ADDRESS)

TEL _____

在学学校 (高校・短大・大学生記入) ※西暦で記入すること。

年__月__ ~ 年__月__ 大学 [学校] _____ 学部__ 学年__
(入 学) (卒業予定)

在学学校 (大学院生記入)

年__月__ ~ 年__月__ 大学 _____ 研究科 _____ 専攻__ 学年__
(入 学) (修了予定) [修士・博士] 指導教官名 _____

推薦者名: (学校名・会社名等)

(氏名)

※応募者が推薦者の所属・氏名を記入

学歴 <在籍中のものから順に記入のこと> *留學生で兵役を終えた方は、兵役期間も記入下さい。

(入 学) (卒 業) (学 校) (学部・学科)

年	月	～	年	月
年	月	～	年	月
年	月	～	年	月
年	月	～	年	月

職歴 <2ヶ月以上の不定期雇用(アルバイト)を含む職歴 最近のものから記入のこと>

年	月	～	年	月	勤務先	職種
年	月	～	年	月	勤務先	職種

家族状況 ※全兄弟姉妹を記入のこと 単位：万円、留學生の家族収入は現地通貨にて記入

続柄	氏名	年齢	職業 (学校名、勤務先・役職名)	税込年収	備考
本人					
配偶者					
子					
父					
母					

※家族状況欄について記載上の注意事項

- ・ 死別の場合は年齢欄に「亡」と記入し、備考欄に享年と没年を「〇〇才/〇〇〇〇年」の通り記入。
- ・ 離別の場合は年齢欄に「離」と記入し、備考欄に年月を付記。
- ・ 父母が定年退職している場合は前職業を記入「前職:〇〇」。税込年収欄には現在の収入(年金、不動産等)を記入。
- ・ 兄弟姉妹が学生の場合は職業欄に学校名、学部(大学院生の場合は修士、博士別)、学年を記入。
- ・ 応募者本人が既婚の場合も自分の両親及び全ての兄弟姉妹を記入。(兄弟姉妹が既婚の場合も必ず記入)
- ・ 枠が足りない場合は裏面や別紙を使用。

奨学金 <過去の受給状況及び現在の受給、応募状況について全て記入のこと>

(受給期間)	(奨学財団名)	(制度)	(月額)	(応募 受給状況)	(併給)
年 月 月 ～ 年 月 月		(いずれかに○)	万円	(いずれかに○) 応募中/受給中/完了	(いずれかに○) 可/不可
年 月 月 ～ 年 月 月			万円	貸与/給付 応募中/受給中/完了	可/不可
年 月 月 ～ 年 月 月			万円	貸与/給付 応募中/受給中/完了	可/不可
年 月 月 ～ 年 月 月			万円	貸与/給付 応募中/受給中/完了	可/不可

・ 卒業時点での貸与奨学金の返済総額 万円

※過去に受給したものの、現在受給中のもの、これから受給が確定している貸与奨学金の返済総額を記入下さい。

・ 当財団に採用が決まった場合、他財団を辞退されますか? (いずれかに○)

辞退する (財団名:) / しない

経済状況

- ・学費年額（入学金含まず、施設設備費等を含む）..... 円
- ・月額の平均収支

収入		支出	
アルバイト収入 円	住居費 円
種類 ())	食費 円
仕送額 円	図書費 円
誰から ())	交通費 円
他奨学金 円	その他 円
その他 円		
収入合計	円	支出合計	円

※月額の平均収支欄について記載上の注意事項
 ・応募者個人に掛かる月額収支額を記入のこと。自宅通学生は、住居費・食費等の負担額が無ければ0円で可。
 ・応募者が既婚の場合には、配偶者も含めた金額を記載すること。
 ・収入合計と支出合計は、同額にならなくても可。

誓約

私は、貴財団募集要項に記載された内容を理解し、奨学生として採用して頂きたく申請致します。申請書類の記載事項に虚偽が発見された場合、奨学金の支給を取りやめられても不服を申し立て致しません。

一般財団法人 守谷育英会 御 中

申請年月日： 2018年 ____月 ____日

申請者署名： _____ 印

身元保証人 <親族以外の方でも可、但し保証人の自筆・捺印のこと。必ず記入して下さい。>

保証人氏名 _____ 印 本人との関係 _____

住所 〒 _____ TEL _____

職業 (勤務先・役職名)

応募者住所

- ・当財団より応募者宛の文書連絡用宛名シールに使用しますので、住所は国内の連絡先を記入下さい。
- ・応募者の住所を楷書にて正確に記入願います。(寮、アパート、下宿先等も明記下さい。)

〒 _____

_____ (都・県) _____ (区・市・郡)

_____ 様

参考資料

[留 学 生 用]

氏 名

大学・学部

<次の質問になるべく詳しくお答えください>

1. あなたが日本に来て勉強しようとしたのはなぜですか。またどんなことを勉強したいと思っていますか。

2. この学校を選んだのはどうしてですか。

3. 卒業したら母国へ帰りますか。日本で勉強したことをどのように生かしたいと思っていますか。

<大学院生の応募者は次の事項も記入してください>

研究テーマ:

研究目的:

参考資料

[日本人学生用]

氏名

大学・学部

<次の質問になるべく詳しくお答えください>

1. あなたは学校生活において、どんなことを勉強したいと思っていますか。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

2. この学校を選んだのはどうしてですか。

.....

.....

.....

3. あなたは卒業後、勉強したことをどのように生かしたいと思っていますか。

.....

.....

.....

.....

.....

<大学院生の応募者は次の事項も記入してください>

研究テーマ:

.....

研究目的:

.....

参考資料

氏名
大学・学部

＜学業成績について＞

下記注意事項を参照の上、提出する成績証明書、評価毎の**科目数**(単位数ではありません)を表へ記入してください。
(添付する成績証明書は、評価科目数記入のために開封したもので結構です)

① 中学・高校・大学(学部生)等の成績証明書

点数評価(100点満点)	100点～80点	79点～70点	69点以下
ABC評価 ※1参照	(S) (AA) A	B	C以下
優良可評価	秀・優	良	可
5段階評価	5	4	3・2・1
科目数 ※2参照			

② 大学院の成績証明書

点数評価(100点満点)	100点～80点	79点～70点	69点以下
ABC評価 ※1参照	(S) (AA) A	B	C以下
優良可評価	秀・優	良	可
5段階評価	5	4	3・2・1
科目数 ※2参照			

＜注意事項＞

※1 科目数を数える際には、点数評価を基準に行ってください。

例 ABC評価で A=100～90 B=89～80 C=79～70 D=69～60 F=未取得
という点数配分の成績証明書の場合でも、上記表の中の**点数評価に従い**
科目数を記入ください。

※2 合格、認定などの評価の科目は数には入れないでください。

※3 単位数に関わらず、科目数を記入して下さい。

※4 科目数が無記入の場合、書類不備とみなすことがあります。

※5 大学院修士2年生以上の方は、1. 2. 両方の表を埋めてください。

※6 大学1年生の方は、高校3年間に履修した全科目が対象です。
1～3年の全科目数を評価ごとに記入して下さい。